

カラー長編アニメーション

文部省選定

11匹のねこ

腹ぺこの11匹が、夢と希望を求めて冒険の旅に出た……。

原作＝馬場のぼる こくま社刊より

●声の出演＝郷ひろみ／納谷悟朗・他 テアトルエコー演技陣



◎製作 クループ・タック

◎企画製作＝田代敦巳 古川博三 演出＝藤本四郎 アニメーション監督＝前田庸生 ◎脚色＝鈴木良武 ◎音楽＝小室 等

●サウンドトラック ◎作曲＝小室 等 / 作詞＝佐藤 信 ◎唄＝北原 裕 (CBSソニー・レコード)

◎製作協力＝ヘラルドエンタープライズ 京都映画センター ◎協力＝こくま社 CBSソニー テアトルエコー

2本立て
大公開

かわうすタルカの冒険

Tarka
the Otter



カラー作品・イギリス映画

製作＝シャネット・コーベン

フランク・ハウイス

原作＝ヘンリー・ウィリアムソン

(原作本 立原えりか訳・ヘラルド出版刊)

監督＝デビッド・コーベン

日本語＝ヘラルド・エンタープライズ

版製作＝ブルミエ・インターナショナル

製作＝増田久雄

監督・構成＝熱海銅一

アニメーション監修＝夢野凡天

音楽＝南こうせつ、青木 望

主題歌「タルカの冒険」

作詞＝南いくよ

作曲＝南こうせつ

唄＝奈々薫ひとみ(コロムビア・レコード)

ナレーター＝奈良岡朋子



走れタルカ！ カのかぎり

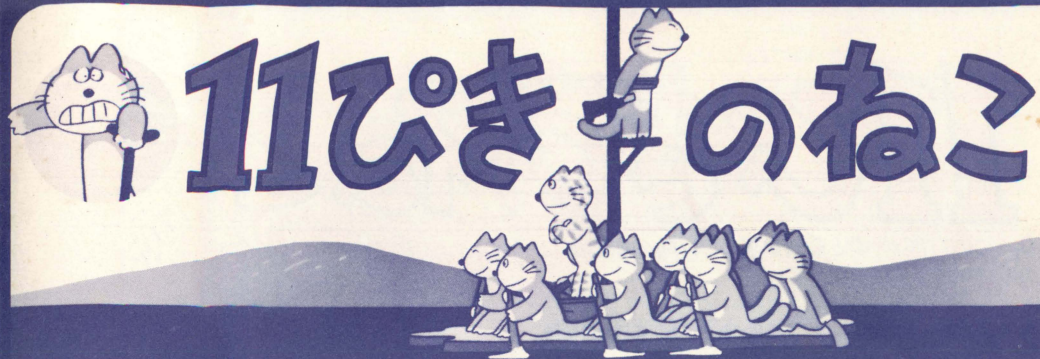
誕生・別れ・旅立ち・冒険と愛……そして対決！
生きることの喜びと哀しみをいまタルカは知る……。

7月19日(土)よりお楽しみロードショー！

地下鉄・東銀座松竹会館B1

銀座ロキシー

(541)
2716



《解説》原作の絵本『11ぴきのねこ』は、漫画家の馬場のぼるが、13年前にこぐま社より出版した日本の絵本の名作です。第15回サンケイ児童出版文化賞を受賞しています。夢を求めて、冒険の旅へ出てます。自由、愛、やさしさなど、自分たちの力で立ち向ってゆき、現代の子供たちが見失いがちな独立心や助け合いの心を生き生きと描いています。

声の出演としては、人気歌手の郷ひろみが主人公のトラネコ大将を演じます。声優として初めて取り組むということは、この映画の中で最高の話題です。大人も子供も共に楽しめる内容の充実したまんが映画が出来上がりました。

千代にも観せてやりたい。ネコ観賞日をもうけて、「ニヤン場料」をとって下さい。

——漫画家 秋 竜山

11ぴきとも、当然の如く立っている。しみじみと漫画のよさとか面白さを感じさせる。立っていても、ねこである。

——漫画家 横山隆一

馬場君の作品を見ると、いつの間にか、こつちが其の漫画の中の猫になって一諸に遊んでしまうのである。

——評論家 羽仁説子

ああノのらねこたちノ万感をこめて、11ぴきをとおめることなくこの幸福から次の幸福への出発を希望しているおおらかさこそ子供をだてる夢です。

——絵本評論家 森比左志

食って生きるテーマと群像としてのねこたちのキャラクター、そして躍動的なこの展開こそアニメーションとしての成果を約束するものだろう。

——漫画家 長 新太

この映画を観に行くと、いち早くホンモノのねこたちが、おおぜい席に座っている。そうして持参した魚の干物などをかじっておりました。

——(児童文学作家) 渡辺茂男

馬場のぼるさんのことを日本に生まれたナンセンスの天才だと思っています。

——漫画家 加藤芳郎

馬場さんのネコどもは、勇壮で、甘ったれたところがない。うちのカミさん共ども映画の完成を楽しみに期待しています。

▲原作 馬場のぼる ▲声の出演 郷ひろみ

▲音楽 小室 等 ▲歌 北原 裕 (CROSSING)



かわうそタルカの冒険

Tanka
The City



★絶滅寸前の動物かわうそ
「かわうそ」とは、どんな動物だろうか？ 愛嬌のある顔立ち大きな丸い眼、いたずらっぽい仕草は子供たちだけではなく、大人までも魅了してしまう。この映画のスタッフ達も、そんなかわうそに魅せられて映画化を考えたのだろう。しかし、このいたずら者達はいま、絶滅寸前の危機にひんしている。この映画の舞台となったイギリスでは三五ペア(七〇匹)しか現存しないと聞く。日本でも、高知県宿毛湾附近でその姿を見たと報告あるのみで、何頭生息しているかも確認出来ていない。まさに、滅びゆく動物だ。

その意味でこの映画は大変貴重な記録フィルムとも云える。

★愛と感動のドラマ

一九二七年、イギリス北部の片田舎で、一匹のかわうそが誕生した。それが主人公のタルカ。大自然の中でタルカはすくすく育っていた。

夏が来て、父親が殺された。それから間もなく、母親もハンターに射たれた。タルカを守るために、自らハンターのまとなりにいったのだった。この悲しみは、タルカにとって一生忘れることの出来ないものとなった。こうして、タルカは勇ましい大人になるために、長い「冒険の旅」に出る。メスのかわうそホワイトチップとの出会いは、タルカにとって希望を持たせる。が、行く手には多くの危険が待ち構えている……。

今後フィルムに撮ることはおそらく出来ないだろうかわうその生態を中心に身近かな動物たちや草花すべてを収めた《愛と感動のドラマ》である。



タルカが可愛いTシャツになった！

大阪市東区本町2-25 本町ビジネスビル
株式会社コモ企画 ☎06(251)8412

★愛情を持ったスタッフ

一九二七年にヘンリー・ウィリアムソンによって書かれた原作をもとに、ドキュメントTV映画出身の製作兼監督のデビッド・コーベムが、製作日数三年間二五万フィート(上映時間五十分間)もの膨大なフィルムをまわして完成した。

日本語製作には、「永遠なる武道」でマイアミ映画祭で最優秀編集賞を受賞した熱海鋼一が監督。音楽は青木望、南こうせつが担っている。特に映画冒頭、エンディングでは夢野凡天によるキャラクターが大活躍する。